

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 普及活動24年目の愛知県支部連合会総会

愛知県支部連合会は2月4日(日)に50名の参加で24回目の総会を開催しました。これまで23年間にわたって支部及び指導員の皆さんと連携して将棋普及に取り組んできました。また、日本将棋連盟の中でも特筆すべきは、県連役員会の開催及び会報の発行を23年間1度も休まずに継続してきたことです。

一昨年プロ棋士となった藤井聡太六段の29連勝は、将棋界のみならず社会全体に将棋フィーバーを巻き起こしました。その後の2月17日には羽生善治竜王、広瀬章人八段を下して朝日杯オープン戦での優勝を果たし、2月1日五段昇段後16日で六段昇段を果たしました。

最近は「観る将(将棋は指さない観るだけのファン)」という言葉すら生まれ、女性の参加が急速に増えています。また、孫を持つ多くのシニア世代は、藤井四段に自分の孫を重ね合わせて応援しています。

このように日本の伝統文化である将棋が、多くの人に元気をもたらし、社会を活性化させました。これこそ社会に対する文化の果たす積極的な役割の一例と言えます。

現在では、日本将棋連盟において、将棋普及の先進地域は抜き出て東海地域と言っても過言ではありません。昨年10月のテーブルマークこども将棋大会は2000名を超える小学生の参加があり、また、この2月の名古屋城こども王位戦(主催 名古屋市・中日新聞社)は600名の定員に対し2300名を超える申し込みが殺到しました。

昨年10月から中日新聞夕刊に連載されました「藤井聡太を生んだもの」に記載されているとおり、23年前の愛知県支部連合会の確立と23年間に亘る組織的継続(総会及び指導員会議、役員会の開催、会報の発行)は全国に例のない取り組みです。また、これを基礎に東海普及連合会(東海地域在住の棋士、アマチュア団体の愛知・岐阜・三重県支部連合会で構成)を中心とした東海地域でのこどもへの将棋普及の拡大が、今日の将棋ファンの驚異的拡大につながっています。こどもへの将棋の普及は全国に先駆けて平成7年に名古屋市児童館6館で開始され、その後、日本将棋連盟の将棋普及にも大きな影響を与えました。

将棋の普及には日本将棋連盟の将棋普及指導員制度に基づく将棋指導員(男性三段、女性二段以上)の存在が極めて重要ですが、全国867名のうち愛知県は148名(17.4%)を占めます。「愛知県のどこにこどもが住んでいても将棋を学べる環境の整備」を目指して普及活動を推進していますが、同時に公益社団法人日本将棋連盟にも将棋指導者の飛躍的拡大のため、①将棋普及10か年計画の策定、②将棋普及予算の新設、③将棋指導者講習会の開催増(平成29年は4か所)、④将棋指導員資格所得時の費用負担の軽減(現在は9万円以上必要)などを要望し続けています。

これらの基本的なスタンスを再度確認するとともに、さらに一層将棋の普及を進めることを確認しあいました。なお、県連総会には東海普及連合会副会長の杉本昌隆七段、同事務局長の中山則男六段に出席いただき、日ごろの普及活動のお礼と引き続く普及への協力要請をいただきました。

2 支部対抗戦は春日井支部、支部名人戦は稲葉聡さん、シニア名人戦は加藤文彰さんが愛知県代表

第47回全国支部将棋対抗戦・支部将棋名人戦及び第25回全国シニア将棋名人戦愛知県大会は、2月4日(日)に名古屋港湾会館にて開催されました。今年は、2Fの大会議室が使用できなかったため、3Fの第2～第5会議室を会場に開催しました。

熱戦の末、支部対抗戦は春日井支部、支部名人戦は稲葉聡さん、シニア名人戦は加藤文彰さん(豊田けやき支部)が愛知県代表の座を獲得しました。皆さんには4月予定の西日本大会でのご活躍を期待しています。



	優勝	準優勝	第三位
支部対抗戦 23チーム	春日井支部 田中 勇人 岡田 靖令 六車 友平	安城支部B 亀山 凌 杉浦 悠斗 鈴木 正三	豊田けやき支部 村山 周平 長瀬 弘幸 桑原 平
支部名人戦 25名	稲葉 聡 (個人支部)	原田 智也 (春日井支部)	竹川 和 (栄将棋教室支部)
シニア名人戦 12名	加藤 文彰 (豊田けやき支部)	伊藤 克己 (あいち犬山小牧支部)	浜田 勝 (あいち犬山小牧支部)
一般戦A 13名	眞田 あくばる (四日市市)	華房 慶大 (名古屋市西区)	加藤 慎士 (岐阜県御嵩町)
一般戦B 40名	塚本 凌大 (刈谷市)	水野 智花 (名古屋市南区)	鬼頭 直寛 (名古屋市名東区)
早指し戦 16名	高橋 好史 (岡崎市)	佐々木 時市 (蟹江町)	山田 晃雅 (春日井市)

3 第1回名古屋城こども王位戦に600名の参加

名古屋城こども王位戦実行委員会(名古屋市、名古屋市教育委員会、中日新聞社)による第1回名古屋城こども王位戦が、2月18日(日)及び2月25日(日)の2日間にわたって中日新聞社本社ホールにて開催されました。

この大会は、小学1年～中学3年の学年別大会で各クラスベスト4を選出して、勝ち抜き者36名による決勝大会を3月24日(土)に名古屋城本丸御殿にて開催するものです。

午前中に予選、午後には決勝トーナメント、予選敗退者にはプロ棋士による指導対局が行われました。また同伴の父兄には、18日は羽生善治竜王のミニ講演、25日は瀬川晶司五段のミニ講演が行われ大変好評でした。

参加の棋士は、18日が羽生善治竜王、杉本昌隆七段、増田裕司六段、船江恒平六段、澤田真吾六段、島本亮五段、竹内貴浩四段、中澤沙耶女流初段、25日が杉本昌隆七段、安用





寺孝功六段、西川和宏六段、澤田真吾六段、瀬川晶司五段、宮本広志五段、竹内貴浩四段、中澤沙耶女流初段でした。

2300名の応募者のうち、会場の制約で抽選のうえ600名の参加に限定されたため、多くの皆さんが参加できなかったことは大きな課題となりました。

関係者間では、来年の大会においては、参加希望者がすべて参加できる会場の確保が重要との認識で一致しました。

決勝大会進出者				
中学3年生 19名	小山 竜之介 (豊橋市)	中川 悠理 (名古屋市名東区)	山口 仁子梨 (岐阜市)	横谷 篤飛 (奈良県斑鳩町)
中学2年生 82名	伊藤 功 (春日井市)	大田 暖乃 (大府市)	本田 竜大 (津市)	宮堂 力旗 (岐阜県養老町)
中学1年生 64名	荒木 開 (一宮市)	井口 雅輝 (名古屋市千種区)	熊澤 柗志 (名古屋市北区)	平岩 柗佑 (碧南市)
小学6年生 63名	緒方 惟月 (弥富市)	加藤 大幹 (瀬戸市)	松村 亮汰 (埼玉県所沢市)	宮堂 孔暉 (岐阜県養老町)
小学5年生 65名	井口 仁 (岡山市北区)	酒匂 景大 (大阪市淀川区)	住吉 治志 (多治見市)	濱崎 史揮 (名古屋市西区)
小学4年生 66名	伊藤 佑透 (瀬戸市)	伊覇 逞 (名古屋市北区)	久留 望 (名古屋市熱田区)	佐々 奏太 (名古屋市北区)
小学3年生 65名	稲葉 涉 (浜松市浜北区)	小泉 逞 (名古屋市中村区)	炭崎 俊毅 (姫路市飾磨区)	柳 直大 (名古屋市天白区)
小学2年生 70名	岡森 志穂 (伊賀市)	杉本 京介 (名古屋市東区)	櫻井 純之介 (浜松市中区)	高橋 侑大 (神戸市須磨区)
小学1年生 65名	加納 歩人 (名古屋市千種区)	小島 瑞葵 (名古屋市名東区)	島田 楓大 (春日井市)	安本 興生 (弥富市)

4 第6回星空将棋合宿in信州・清水高原

- (1) と き 平成30年3月25日(日)～3月27日(火) 2泊3日
- (2) と ころ スカイランドきよみず
長野県東筑摩郡山形村清水高原7598-97
- (3) 参加棋士 佐藤康光九段 中山則男六段 村田顕弘六段 澤田真吾六段
室谷由紀女流二段 中澤沙耶女流初段
- (4) 定 員 Sクラス(奨励会を目指す方) 20名
一般クラス(小中学生) 50名
- (5) 参加費 Sクラス 55,000円
一般クラス 35,000円
- (6) 主 催 豊栄交通
- (7) 共 催 トヨタエンタプライズ
日本将棋連盟東海普及連合会・長野県支部連合会
- (8) 後 援 中日新聞社

(9) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

5 東山動植物園春まつりよいこの将棋大会

- (1) と き 平成30年3月25日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 東山動植物園 動物会館研修室
- (3) ク ラ ス 小学校4～6年、小学校3年以下
- (4) 参 加 費 500円
- (5) 主 催 中日新聞社 名古屋市東山総合公園
- (6) 協 力 日本将棋連盟東海普及連合会
- (7) 問 合 せ 棋道師範 竹内努 電話070-5642-6943

6 栄将棋教室春休み子ども将棋講座〈Sクラス〉

- (1) と き 平成30年3月28日(水)～3月30日(金) AM10:00～PM3:00
- (2) と ころ 栄将棋教室
- (3) 講 師 竹内貴浩四段
ゲスト棋士 糸谷哲郎八段 西川和宏六段
- (4) 対 象 者 奨励会、研修会等を目標とする小中高生
- (5) 定 員 40名(先着順)
- (6) 参 加 費 10,000円(弁当付、棋書を含む)
- (7) 申込方法 ①氏名(ふりがな)、②学校・学年、③住所・電話番号をメール(kartracer@pdx.ne.jp)またはFAX(052-264-0655)で。
- (8) 主 催 栄将棋教室 代表 中山則男六段
- (9) 協 力 日本将棋連盟東海普及連合会 中部学生将棋連盟
- (10) 問 合 せ 棋道師範 竹内努 電話070-5642-6943

7 今後の予定

- 3月18日(日) 名古屋市児童館講師団会議
- 3月24日(土) 名古屋城こども王位戦決勝大会
- 3月25日(日)～27日(火) 第6回星空将棋合宿in信州・清水高原
- 3月25日(日) 東山動植物園春まつりよいこの将棋大会
- 3月28日(水)～30日(金) 栄将棋教室春休み子ども将棋講座〈Sクラス〉
- 4月1日(日) 将棋指導員資格審査
- 4月2日(月) 第2回中部オール学生団体戦
- 4月2日(月) 名古屋ふれあい将棋フェスタin松坂屋名古屋店
- 4月21日(土)～22日(日) グッドライフフェスタ
- 4月22日(日) 将棋女流棋士10名による女性100名のぐるぐる将棋

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会ホームページ (http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp